

取手アートプロジェクト《半農半芸》

高須で空あそび

一大空凧プロジェクト

2025/2/1 [土] に登場する凧

(予備日 2/2 [日])

2023/1/22 [日] に揚げた
六畳凧

凧には高須地区のみなさんから
アイデアを募集し選ばれた
「高」と「翔」の文字を書き込みました。



2022/1/23 [日] に揚げた
十二畳凧

多くの人が見守る中
十二畳の大凧がふわりと揚がり
高須の空を舞いました。



2024/2/4 [日] に揚げた
連凧アーチカイト

凧揚げ予定日が雨天だったため延期となり
高須公民館まつりと同時開催。
100枚の凧を1本の糸に結び横に連ねることで
アーチ型に揚がります。



高須で空あそびの凧づくり

「わたしの凧をつくろう」の制作風景と共にその歩みをたどります。

撮影：中川陽介

藁や植物などを原料に手漉きの藁紙で制作した凧を取手市高須地区の
田んぼの中で揚げることに挑戦してきた「高須で空あそび」は、今回で4回目を迎えます。
今回は大きな凧から小さな凧、つながった凧などさまざまな凧を揚げていきます。
取手市高須にきて一緒に空を見上げましょう！

自作凧を揚げる時間帯もありますのでぜひご来場ください！

*凧が揚がるかは風次第。あたたかくしていらしてください。

「わたしの凧をつくろう」講座で 生まれた凧

凧制作チームのレクチャーのもと、
約60名のみなさんによって制作された凧が
高須の空に集まります。



「わたしの凧をつくろう」とは

2024年8月から11月にかけて取手市内の高須公民館、
六郷公民館、相馬公民館、桜が丘第1集会所を会場
にそれぞれの場所で3回にわたり集まり、凧を制作し
ました。凧づくりは、藁から紙をつくり、植物から色
を抽出し、ひとつひとつの工程を手作業でおこない
ました。日々の暮らしの中にある地域の活動拠点と
しての公民館や集会所に、人が集いものづくりを介
して発見や学び、出会いを生み出しています。

●凧づくり

藁紙をそれぞれの凧の大きさに張り合わせ、
ひとつひとつの工程を手作業で制作しました。



●植物から色

高須でいただいた植物や小文間の東京藝術大学
取手校地で採取した植物から色を抽出しました。
※「わたしの凧をつくろう」の色は別の植物から色を抽出しました。



【凧制作チーム】

- 凧制作指揮：宮寺雷太（版画家）、岡博美（染織家）
- 寺田健太郎（デザイナー）
- 制作指導：寺田敏明（日本の凧の会）
- プロジェクト統括：岩間賢（美術家／TAP半農半芸ディレクター）
- 制作サポート：高須地区のみなさん、耕すプロジェクトのみなさん、大空凧プロジェクトのみなさん

●藁から紙

高須の田んぼからゆずっていただいた藁と
楮（こうぞ）を混ぜて漉いています。

